

第3回 くれよん組の報告

【日 時】平成21年10月17日（土）午後2時から4時

【場 所】市役所 本館8階 第2委員会室

【内 容】（1）グループごとに話し合う
（2）その他

【出席者】メンバー

ほか 職員、アドバイザー

1. グループごとに話し合う

【遊ぶ・つきあう】

「遊ぶ・つきあう」のグループでは、仲間との交流が苦手な人に自然と交流を深めてもらえる企画として、11月に行われるイベント「ひゅーまんフェスタ」で実施するディスコン大会に向けて具体的な話し合いを行いました。

ディスコンとはディスク（円盤）をどちらが的に近づけられるかをチーム対抗で競うスポーツで、子どもから大人まで誰もが簡単にいっしょに楽しめます。人づきあいが心理的に負担な人もスポーツ等のレクリエーションを通じた交流であれば気軽に参加できるのではないかという前回の議論も受けて、ディスコン大会を実施することになりました。今回の会議ではディスコン大会に向けて具体的な企画を検討します。

○ディスコン大会実現に向けて

- ・ もともとディスコンはユニバーサルスポーツとして誕生しているため、障害の有無や程度に関係なくたくさんの人に参加してもらい、障害について理解を深めてもらう機会としたいですね。
- ・ ひゅーまんフェスタ後はディスコンを行うサークルを立ち上げてはどうか。ただし、サークルを運営するにはボランティアの手配も必要だし、参加する側と企画する側双方が楽しめるような工夫も必要です。

○ひゅーまんフェスタでの「ディスコン大会」の周知について

- ・ チラシはくれよん組メンバーが知人へ配布する他、過去のくれよん組参加者、

障害者施策推進協議会委員、市内の施設や特別支援学校、高齢者施設、学校等へ配布してはどうでしょうか。

- ・ 当日多くの人に参加してもらうため、各階や会場入口で周知することが必要です。

○アンケートについて

- ・ アンケートを実施してはどうでしょうか。
- ・ アンケートは目的を明確にして、内容もディスコン大会についての感想などに絞ったほうがよいのではないのでしょうか。

○ディスコンのローカルルールについて

- ・ 「障害」のある人もない人も共に楽しめるように、ルールに一部変更を加える必要があるのではないのでしょうか。
- ・ ディスクを持ちづらい人もいるため、モップ等を用いてサポート道具を手作りして準備します。

アンケート及びサポート道具は会議外で作成することとします。

【知る・利用する・参加する】

「知る・利用する・参加する」のグループでは、市政情報を分かりやすくするための具体的な工夫等について話合いました。

○前回の会議でも議論した「ゴミの8種分別」が始まりましたが、分別の方法は理解できましたか。

- ・ 聴覚障害のある人を対象とした説明会がありましたが、障害者団体に入っていない人にとっては参加しづらかったようです。手話サークルへも行政が向いて、丁寧に説明をしていただきました。実際に分別を繰り返すうちに理解が深まるのではないのでしょうか。

○膨大な市政情報を全て、説明会開催による周知はできません。情報はどこで取っていますか。

- ⇒① 市政だより
- ② ホームページ
- ③ 回覧板
- ④ その他（ヘルパー等）

○それぞれ情報を伝える上での課題と、分かりやすく伝えるための工夫はどんなところにあるでしょうか。

	課題	工夫
市政だより	・特に前半の情報は言葉（行政用語）が難しい。 ・文字がつまりすぎていて、見にくい。 ・市議会の報告はもっと要約して載せてほしい。	・必要な情報を手早く読めるようにダイジェスト版を冒頭に載せてほしい。 ・イラストを挿入してほしい。 ・情報のカテゴリーごとに色分けしてあれば見やすい。 ・イベントや講座情報等は、関連分野ごとにまとめて載せてほしい。 ・せめて障害者向けの情報だけでもフリガナをつけてほしい。 ・障害者センターやプリズムホールの無料の催しを知れるように、ちらし等を挟んで配布してほしい。
ホームページ		イベント情報をもっと活用してほしい。
回覧板	情報がタイムリーでない。	・図書館や、駅、町内等の身近なところで情報を掲示してほしい。
その他（ヘルパー等）	・ヘルパーによって、情報提供に差がある。	・ヘルパーが情報を定期的に取得できるような仕組みが必要。 ・デイサービス事業所等で情報提供してほしい。

○市政情報の提供のあり方について何か感じることはありますか。

- ・市政だよりの情報は抜粋して点訳されていますが、点訳する情報の選択について、検討する必要があると感じます。
- ・イラストを挿入して見やすい紙面づくりを図るとともに、知的障害のある人が理解しやすい工夫をしてほしいと思いますが、そのために情報が減るのも困ります。
- ・適切に要約されたタイトルがあるため、見やすいと思います。
- ・市政だよりは月2回発行されるとタイムリーな情報を取得しやすいです。
- ・市の木と市の花のイラストをもっとデザイン性のあるものにしてはどうかと思います。

- ・ 必要な情報は人それぞれですが、対象がある程度限定できる市立病院等の情報は別紙で添付すれば、もっと詳細な内容を掲載できるし、本体の分量も減ります。

○その他

その他に、災害時等の情報提供の課題についても話しました。個人情報保護法により、安否確認のためであっても障害者手帳を交付されている人の情報を他機関へ提供することが阻まれている問題や、災害時安否確認のためのリストへ事前に登録する制度についても障害を知られたくないため利用しない人もいること、心身に障害のある状態であっても障害者手帳を取得していない人やそもそも障害者手帳について知らない人もいるという指摘がありました。

2. その他

(1) 第4回くれよん組の日程

第4回 1月30日(土) 午後2時から 市役所 本館8階第2委員会室